



## IRC計測関係料金表

(2018年版)  
外洋計測委員会 IRC委員会

IRC計測証書には ノーマル証書とエンドースド証書の2種類の証書があります。IRC 証書の取得を お申し込みになる方は レース主催者が公示する内容を確認して、必要な証書をお申し込み下さい。  
また、証書発行に関わる料金については、1. 証書申請費用、2. 計測実施料、3. その他 から構成されています。

### ○ノーマル (Normal) 証書

オーナー自身により計測した数値を申告することによって ノーマル証書を取得することができます。  
計測方法や申告方法については IRC の HP に詳しく説明があります。また 部分的に計測をIRC 公認計測員やセールメジャーに依頼(有償)することもできます。

### ○エンドースド(Endorsed)証書

計測を、公認 IRC 計測員 (HPにリストアップ)に その艇体やセールの計測作業を依頼して作成する証書です。IRC 計測員について その計測を依頼するときは 下記の料金規定に沿って請求されます。計測作業を依頼したい場合には 加盟団体の事務局、IRC 担当者や計測員、IRC 委員会にお問い合わせください。  
セール数値の計測をセールメジャーに依頼して エンドースド証書の申告に必要な計測データを得ることができます。

#### 1. 申請費用 (ノーマル証書、エンドースド証書共通) 2018 年からLHによる料金が3段階に分かれます。

計測申込費用には RORCへのライセンス料金、証書発行費用、事務局費用が含まれます。

項目	2018年度 料金		
	LH ≤ 11.99m	12.00m ≤ LH ≤ 17.99m	LH ≥ 18m
新規申込 xls.sheetによる提出の場合	¥2,400 x LH m	¥2,500 x LH m	¥2,900 x LH m
更新(年度毎)	¥2,100 x LH m	¥2,200 x LH m	¥2,500 x LH m
修正・変更	¥1,100 x LH m	¥1,200 x LH m	¥1,300 x LH m
トライアル証書(回数制限あり)	¥1,300 x LH m	¥1,400 x LH m	¥1,500x LH m
再登録(年度内のオーナー変更)	¥1,350 x LH m	¥1,400 x LH m	¥1,600x LH m
新規ショート・ハンド証書	¥1,400 x LH m	¥1,500 x LH m	¥1,650 x LH m
ショート・ハンド更新	¥1,300 x LH m	¥1,400 x LH m	¥1,500 x LH m
他艇の証書のコピー(枚数制限あり)	¥ 3,000		
特急料金 (EPF: 10日以内証書発行料)	表記された金額の2倍		
IRC2017イヤブック	¥1,200		

注:

- 更新時に 修正・変更・再登録等を合わせて行う場合、修正・変更・再登録の費用は掛りません。
- ショート・ハンド証書は、主となる証書をすでに持つ艇に対して発行される第 2 の証書で、(ショート・ハンド用に)主証書と異なる申告内容に基づいてTCCが計算されたものです。
- トライアル証書の申請には 有効な証書を取得している必要があります。
- 証書の発行(トライアル、他艇を含む)は、JSAF事務局より、印刷された IRC 証書が郵送されます。
- IRCに関する請求書は 発行の際に JSAF 事務局よりIRC証書と共に郵送されます。
- 外国為替の変動により、この料金表は、年度中に変更される場合があります。
- 過去に取得した証書の料金が未払いの場合には 証書の申し込みをしても支払いがあるまで 発行が止まります。

## 2. IRC計測実施料（主にエンドースド証書の発行を求める場合）

計測実施料は、エンドースド証書の発行に際して、認定IRC計測員が実際に艇を計測するための費用です。下記の規定により請求されます。

項目	料金
船体計測	¥7,500 x 所用時間
リグ計測	¥7,500 x 所用時間
重量計測	¥1,800 x LH
ロードセル使用料	¥8,000／1艇 (重量計貸与規定参照)

セール計測	
メインセール	1枚 ¥300 x LH m
ヘッドセール	1枚 ¥300 x LH m
スピネカー	1枚 ¥230 x LH m
IRC Sail Inputシート作成	¥3,000.

注)

- 1) IRCメジャーによる計測は、状況に応じて計測員、計測補助員等の数は変化しますが、請求金額は固定です。
- 2) 雨天や強風などの天候等により、計測員が計測場所に到着後、計測の延期となった場合、延長時間手当てが請求されません。
- 3) 艇を事前に計測状態に準備することはルールで定められたオーナーの責任です。艇が計測状態になっていない場合は、計測状態になるまでの待機時間が計測所用時間に加算されます。
- 4) 重量計測の為にクレーン使用の費用はオーナーの負担です。複数艇で同日計測を組むことを推奨します。
- 5) 計測がオーナーの都合により当日キャンセルされても、計測員が現地に来てしまった場合は、交通費等の基本的な経費が発生します。
- 6) セール計測に関しては、証書の数値を変更する場合以外は、直接セールメジャーにお支払い下さい。

## 3. その他の費用および補足事項

- 1) クレーン費用、上下架費用、船台使用料、借用料、棧橋係留費用などのマリーナ施設使用に関する費用は、計測を受ける艇の負担です。直接マリーナ等にお支払い下さい。
- 2) 不測の事態により計測が延期され待機した場合、1日に付き1人¥15,000を標準とします。
- 3) 交通費・宿泊費は実費とします。拘束される旅行時間については、1時間あたり¥2,500を標準とします。
- 4) 重量計測用にクレーンを使用する場合、複数オーナーと相談し、手配して、少しでも各艇の負担を軽減することを推奨します。
- 5) 申告書( Application Form) 作成費用  
申請者がIRC計測員、レーティングオフィス等に申告書の記載を依頼した場合、一件につき¥5,000の費用が必要になります。

## 4. 申込先

各外洋加盟団体もしくはJSAF本部事務局

## 5. IRCに関する問い合わせ先

各外洋加盟団体のIRC担当者 または IRC計測員へお問い合わせ下さい。  
JSAF IRC委員会 ホームページ<http://www.jsafirc.com/> をご覧下さい。